

**東村山西 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅰ教養**

教科： 数学 科目： 数学Ⅰ教養 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： ( 1組～6組：松本 )

使用教科書： ( ) 使用問題集： ( 浜島書店 実用数学セミナー )

教科 数学Ⅰ教養 の目標：

【知識及び技能】数学における基本的な概念や、原則・法則を体系的に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】数学を活用して事象を論理的に考察する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】数学の良さを認識して積極的に数学を活用しようとする態度を養う

科目 数学Ⅰ教養 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、割合、方程式、2次関数等について、基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数や式を多面的にみて適切に変形する力、やや複雑な計算や方程式等の応用問題を適切に処理する力、表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 数と式 (式の計算、割合) 【知識及び技能】 式を扱うための基本的な用語や計算方法、数の体系について理解する。また、割合の考え方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 数や式を多面的に見て目的に応じた変形ができる。割合を用いて数学や日常の様々な事象に活用できる。やや複雑な多項式の計算ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い計算方法や割合について考察しようとする。数学の事象や日常の事象を関連付けて解決しようとする。	・数の計算(1) ・数の計算(2) ・割合 ・多項式の計算	【知識・技能】 分数や小数を含む基本的な四則演算ができる。また、四則演算の筆算の仕組みについて理解を深める。基本的な割合の計算ができる。 【思考・判断・表現】 数の計算を目的に応じ、工夫することができる。魔法陣の仕組みについて理解し、その解を考察することができる。割合の原価や利益に関して理解を深めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 より良い解法を考察して数の計算、式の計算に活用できる。問題解決において既に学習した事柄と関連付けて式を多面的にとらえることができる。	○	○	○	15
1 学期 定期考査			○	○		1
B 数と式 (式の計算、実数) 【知識及び技能】 式を扱うための基本的な用語や計算方法、数の体系について理解する。基本的な乗法公式や因数分解、無理数の計算について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 3乗の乗法公式や式を工夫して展開・因数分解する方法について理解を深める。また、複雑な無理数の計算、対称式の活用をする。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い計算方法や工夫について考察しようとする。数学の事象や日常の事象を関連付けて解決しようとする。	・乗法公式 ・因数分解 ・多項式の割り算。分数式の計算 ・無理数の計算	【知識・技能】 乗法公式を活用し、基本的な式の展開、計算をすることができる。因数分解の公式を理解し、問題を解くことができる。 【思考・判断・表現】 工夫した式の展開や因数分解ができる。分数式の計算と式の値を関連付けて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 より良い解法を考察して式の展開や因数分解、無理数の計算に活用できる。問題解決において既に学習した事柄と関連付けて式を多面的にとらえることができる。	○	○	○	15
定期考査			○	○		1

